

なとり市議会だより

2024.5.1 No.186 令和6年2月定例会の内容をわかりやすくお伝えします。



【後段左から】吉田議員、大友議員、菊地議員、小野寺議員、
郷内議員、山田議員
【中段左から】二階堂議員、熊谷議員、笹森議員、千葉議員、
板橋議員、大久保議員、菅原議員
【前段左から】阿部議員、今野議員、佐藤(さ)議員、長南議長、
大泉副議長、佐藤(繁)議員、鈴木議員、寺嶋議員

CONTENTS

議員が聞いたこんなこと……………	P 2
介護保険事業計画の見直しにより 介護保険料率を改定します……………	P 9
税金の使い道をチェックしました……………	P 10
N-WATCH……………	P 16

議員が聞いた

こんなこと

一般質問

一般質問とは

皆さんの生活に関わる大切な内容について市議会議員が市に対して質問を行います。2月定例会では、12人の議員から30項目の質問がありました。

一般質問を含めた本会議の内容は、録画でも配信しています。市ホームページの「議会中継」から御覧ください。



交通

なとりんくるの予約が取りづらい
ため改善すべき



阿部 正義

Q 市民の方より「予約が埋まっていて断られることがある。」との声が寄せられている。電話受付が2名体制のため、電話がつながりにくいこともある。

A また、東北本線の線路から東側と西側でエリアを分け、各エリアで平日は3台ずつ、土日祝日は2台ずつ運行しているが、需要と供給に差があるのではないかと。改善を図るべき。

Q お断り率は全体で約5割で、特に西側エリアは8割と高いことから、待機台数の見直し等を行ってきた。1週間前から予約が可能であり、早めの予約をお願いしたい。

A 乗合率向上に向けて、次の方を迎えに行く余裕時間を調整しているが、その効果を伺う。

Q 令和5年10月の実証運行当初は、利用者の登録も少なく2割に満たなかったが、令和6年2月中旬まで

のデータでは27・4割となっている。

Q 市民に早めの予約を周知することや余裕時間の調整などを行っていく中で、乗合率が改善されない場合、ほかに対策を検討しているのか。

A さらに乗合率を高めるため、余裕時間を少し長く設定するようシステムの改修を検討したい。

また、市民に向け、広報紙や市ホームページ等で周知し、認知度を高めて利用登録につなげたい。

質問した内容

- 1 子育て支援
- 2 なとりんくる
- 3 AEDの普及推進



医療

本市における医療機関との医療連携を強化すべき



佐藤 さやか

Q 本市における医療機関との医療連携の現状は。

A 保健の部分では、乳幼児健診やがん検診、国民健康保険の特定健康診査等の業務に関して、医師より専門的知見をいただき、効果的な実施に努めている。救急医療では、一次救急である名取市休日夜間急患センターを名取市医師会へ、二次救急を南東北病院へ委託し、地域の救急医療体制を担っていただいている。

Q 医療従事者の高齢化に伴い、閉院を余儀なくされている医療機関もある。医療の空白地帯ができないような取組を市として実施すべき。

A 本市において、令和3年から令和5年の3年間に3医療機関が閉院した一方で、診療科は様々だが、7医療機関が新規開業している。

医療機関が偏在する状況ではあるが、利用者の予約に応じて運行する乗り合い型のデマンド交通は、受診のための1つの取組である。今後さらに、医療従事者の高齢化や人口減少などへの対策が必要な状況となるため、県と連携し地域医療提供体制の確保に取り組む。

質問した内容
1 本市における医療機関との医療連携
2 名取市公式LINEの運用



政策

市民の望む地域保健医療体制を確保すべき



大久保 主計

Q 県立精神医療センターが現状の計画で移転または規模縮小になると、本市の保健医療に影響はあるか。

A 現時点ではお答えできませんが、県は影響を最小限に抑えるべく取り組むとしているので、状況を注視し必要に応じて県に要望する。

Q 当事者の意見、市民の不安、関係者の要望を県に届けてほしいとお願ひしていますが、現状は何も変わらな。市民の不安は増大するばかりである。市民の望む地域保健医療体制を確保すべき。

A 県に対し御意見を伝え、配慮を要望してきたので、少しずつ変わってきている認識である。ただ、現在示されている分院の案では応えられないのではないかと、いう不安はある。さらに配慮いただけるよう、これからも必要に応じて要望していきたい。

Q 増大する市民の不安の解消、これまでどおりの生活ができる医療体制の確保について、市民が納得できる具体的な行動を期待する。要望だけでなく、別の手法や工夫した行動を起こす考えは。

A 我々の立場としては要望していくことしかない。ただ、当事者の声もできる限り聞いていますので、今ある生活が壊されてしまうことに対する不安はひしひしと感じている。そういった生の声をできる限り県にも伝えてきたが、これからも必要に応じて伝えていきたい。

質問した内容
1 県立精神医療センターの移転
2 自然災害時の対応
3 なとりスーパークィズ育成事業
4 名取市障害者支援施設

不登校児童生徒の居場所に
児童センターを活用すべき



寺嶋 雅子

Q 現在の不登校児童生徒数は。

A 令和6年1月現在、小学校で144名、中学校で186名である。

Q 子供が自分の意志で選択し、歩いて行ける距離に居場所が必要である。児童センターを日中過ごす居場所として活用すべき。

A 児童センターを活用するには、専門知識と経験を有した人材の配置等、周到な準備が必要であるため、早急な取組は困難である。児童センターと連携を図ることは大切だが、現時点では難しい。

Q どのような点から、活用が難しいと考えるのか。

A 児童センターで、日常的に不登校児童生徒を受け入れることは非常に難しいと考える。しかし、令和5年度は、はなもも教室のスタッフが名取が丘公民館に出向き、サテライトの中学生2人をサポートする取

組を4回実施している。

Q 日中の児童センターに地域ボランティアを募り、不登校児童生徒が地域の大人や未就学児親子と関わる機会を設けるべき。

A 専門的な知識と経験を有した人材が必要であるため、対応は困難である。地域学校協働活動の取組として、地域の方が学び支援教室と関わっている学校もある。また、はなもも教室でも多様なボランティアの協力をいただいている。

質問した内容
1 子どもの心のケアハウス。はなもも教室への通所
2 不登校児童生徒の居場所づくり

健康保険証を残すよう
国に求めるべき



小野寺 美穂

Q マイナ保険証の利用率や生じているトラブル等について、どう捉えているか。

A 厚生労働省発表の最新の利用率は、令和5年の12月で4・29割で、同年4月の6・30割から、毎月下降傾向が続いている。市で確認しているトラブルはないが、報道等で別人のデータが表示される、異なる負担率で自己負担金が請求された等の事例がある。

Q 利用率については、国家公務員全体で4・36割、マイナ保険証を推進している厚生労働省でも4・88割という実態である。また、医療情報という究極の個人情報への漏えいが問題となっている。他人の保険証情報登録が1142件、他人の障害者手帳がひもづけられたケースは5645件、受取口座に他人のマイナンバーがひもづけされたケースは1186件などである。

令和6年12月2日から現

行の健康保険証を廃止し、マイナ保険証に移行するが、可能と考えているか。また、合理的な公益性は。

A マイナ保険証を保有しない方には資格確認書を交付するほか、廃止前に発行された健康保険証は令和7年12月1日まで有効とする経過措置も取られることから、運用上は可能と考えられる。国はマイナ保険証を医療DX推進の基盤としている。市としては評価する立場にはない。

Q 現行の健康保険証を残すよう国に求めるべき。

A 国の制度にのっとり、適切に対応する。

質問した内容
1 空家等対策の推進に関する特別措置法の改正
2 マイナンバーカードの健康保険証利用

選挙

幅広い意見を取り入れ 投票率アップに取り組むべき



二階堂 充

Q 今回の市議会議員選挙において、投票率アップに向けた取組は。

A 広報等での周知や広報車の巡回、SNSの活用により広く情報発信を行ったほか、不在者投票制度において、電子申請の導入を導いた。

Q 投票率が前回より3.74ポイント下がった要因をどのように捉えているか。

A 全国的にも低投票率傾向にある。また、投票日当日の天候や有権者の関心等、様々な事柄が複合的に重なった結果と捉えている。

Q 期日前投票所が市役所6階に変更となったが、高齢者や障がい者の負担軽減のため1階に戻すべき。

A 投票所までの移動距離が延びること等について、利用者の方々からも御意見をいただき、1階と6階双方のメリット・デメリット、利用者のニーズ等を総合的に勘案し、今後の期日前投

票所の在り方を検討したい。

Q 投票率アップに向けて、高校生や大学生、高齢者や障がい者の意見を聞く場を設けるべき。

A 明るい選挙推進協議会の活動や学校への出前講座、秋まつりでの模擬投票等、年間を通して行っている選挙啓発において、様々な世代や立場の方と交流する機会を持つている。今後は他の事例等を参考に調査・研究し、有権者の声を適切に選挙行政に反映できるように努める。

質問した内容

- 1 投票率アップ
- 2 自動運転システムの取組

福祉

福祉避難所の環境を整備すべき



笹森 波

Q 高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児等の要支援者に対し、福祉スペースを設けるべき。

A 要配慮者のスペース確保については、これまでも年度初めに避難所配置職員が避難所の施設管理者と個室や授乳スペースなどの要配慮者スペースの場所及び動線を確認して、避難所開設時に要配慮者の福祉スペースをスムーズに確保できるよう準備を進めている。

Q 現在、福祉避難所の備蓄品は事業者の負担となっているが、市として支援すべき。

A 福祉避難所の各施設においては、およそ3日分の備蓄品を確保している。福祉避難所を開設する際には、市で備蓄している要配慮者向けの物品や食料品を提供していきたい。また、入所者のための備蓄品を福祉避難所として使用した場合、その分を市が後日支払う仕

組みで運用している。
Q 福祉避難所を拡充させるとともに、指定福祉避難所を早急に設置すべき。

A 市内の福祉避難所は、二次避難所として災害時に各施設の受入れ体制等の確認を行った上で受け入れることになっており、施設管理者と十分に協議しながら福祉避難所の拡充に努めていきたい。

なお、指定福祉避難所の設置は、事前調整の上で直接避難することになり、施設との協議等が必要となるなど課題もあることから、今後の対応について検討する。

質問した内容

- 1 避難行動要支援者避難支援計画
- 2 避難所での要支援者の対応

電子図書館を導入すべき



板橋 美保

Q 電子書籍の導入についての現状を伺う。

A 全国の公共図書館において、電子書籍の導入に向けた取組が始まっている。県内では仙台市と白石市が導入済みで、令和5年度からは角田市も開始している。本市はこれまで様々な角度から調査研究を行ったが、導入には至っていない。

Q 紙媒体の書籍と電子書籍の特徴を生かし、電子図書館を導入すべき。

A 電子書籍には文字や画像を拡大できること、音声で聞けることなどの特徴があり、非常に有効であると認識している。電子書籍と紙の書籍双方のメリット・デメリットを考慮した環境整備が必要だと捉え、さらなる調査研究を進める。

A ICTデジタルコンテンツは、これからの時代に生きた子供には必要なアイテムとして活用していくが、デメリットも十分踏まえて使っていく必要がある。

Q 他市町村と連携し、広域的な電子図書館サービスを構築すべき。

A 電子書籍の課題である購入時の費用負担を軽減できる有効な手段である。一方で、広域であっても1ライセンズで1人しか貸出できない課題がある。他市町村との情報交換、情報収集に努めたい。

1 質問した内容



Q 小中義務教育学校においてICT環境を活用した新しい学びが必要と考える。電子書籍を一つのアイテムとして学習させるべき。

清掃推進員の活動謝礼の変更は



吉田 良

Q 清掃推進員制度について、令和5年度の主な変更点は。

A 税務署に確認したところ、金券も所得税の源泉徴収の対象になることから、令和5年度より現金の支給に変更した。しかし、改めて税務署と協議した結果、源泉徴収の対象にならないという見解が示され、委嘱方式の清掃推進員の方々に御迷惑をかける結果となった。

Q いつ決まったのか。

A 本日連絡があった。

Q 税務署の判断がこんなに変わることもあり得るのか。

A 令和5年12月時点で、源泉徴収の対象になると指導を受けた。令和6年2月28日に改めて問い合わせ、本日正式に源泉徴収の対象にならないと報告があった。

Q 最終的な判断が下るまで、住民に変更の願いをすべきではなかったと考える。

A ほかに変更点はあるのか。

Q 謝礼を廃止し、ごみ集積所の清潔保持を住民のボランティアに委ね、施設の設定や補修等は市が担うべき。

A 謝礼の廃止は考えていない。集積所の清潔保持や設置補修等は、地域で実施していただきたい。なお、町内会の負担軽減のため、ごみ集積所設置等補助金を提案しており、今後も地域と協働して取り組みたい。

Q 清掃推進員の謝礼は、はなもも券か現金どちらか一律にする考えか。

A 登録方式の場合、町内会の口座に現金で振り込む。委嘱方式の場合、どちらかを希望するのか、事務を進める中で確認していきたい。

Q 質問した内容

- 1 能登半島地震の被災者支援
- 2 清掃推進員制度の変更
- 3 文化芸術に関する顕彰と報奨

福祉
児童センターのホールに
エアコンの整備を急ぐべき



大泉 徳子

教育
学校トイレの洋式化を早急に
進めるべき



菊地 忍

Q 記録的な猛暑日が続いた昨夏、本市の子育てや教育の現場では、様々な熱中症予防の工夫がなされた。児童センターでは、暑さ指数により、屋外やエアコンのないホールでの活動が制限されたが、限られた場所での活動を強いられている現状をどう捉えているのか。

A 心苦しく感じている。暑さ指数が基準を上回った場合には、エアコンや扇風機を使用し室内の空気を循環させ、工作やボードゲームなど暑さを避けて楽しめる室内遊びの提供に努めた。ホール内においても、暑さ対策として、スポットクーラーや大型送風機を設置し、制限時間を設けながら可能な範囲で活動を行った。

Q 大型送風機は、遊ぶ内容によっては道具が飛ばされ、スポットクーラーは、冷気がスポット的に当たると同時に後ろから熱風を排

出する。順次、児童センターホールにエアコンを整備すべき。

A 必要性を感じてはいるが、多額の費用を要することから、慎重に検討する必要がある。

Q この先、本市では、工業・商業・宅地の開発で6000人規模の人口増加が見込まれる。子育て世代が移り住みたくなくなるよう、土地だけではない環境が整備された受け皿が必要では。

A 子供たちの施設を優先的にという気持ちはあるが、高齢者・障がい者に対して同時に考える必要もある。

- 質問した内容
- 1 デジタルデバイドの解消
 - 2 給食費の段階的無償化
 - 3 児童センターの環境改善

Q 文部科学省が公表した令和5年9月1日現在の本市の中学校トイレの洋式化率は75.3%である。学校体育館は災害時には避難所になり、高齢者にとって和式便器の使用は困難である。学校トイレの洋式化を早急に進めるべき。

A 学校トイレについては、校舎、体育館の洋式化を進めている。今後段階的に進めていきたい。

令和5年度は不二が丘小学校校舎10か所、増田西小学校体育館6か所、第二中学校校舎15か所、第二中学校校舎6か所の整備を行い、洋式化率は77.8%になる見込みである。今後整備を進めていく。

Q 学校体育館のトイレに洋式便器が1つもない学校はあるのか。

A 増田小学校、愛島小学校、館腰小学校、下増田小学校、ゆりが丘小学校の5校である。

Q 夏の暑い時期に災害が発生することも考えられることや、近年の地球温暖化の影響による暑さ対策としても、学校体育館へエアコンを設置すべき。

A エアコン設置は多額の事業費を要することから、慎重に検討する必要がある。

近年の猛暑により体育館が使用できなかつた日もある。令和6年度に市民体育館へスポットクーラーを試験的に導入することから、その結果を踏まえて、市長部局と調整しながら調査研究する。

- 質問した内容
- 1 災害用備蓄品
 - 2 教育環境の充実
 - 3 奨学金返還支援事業補助金



感染症
対策

薬害が懸念される予防接種
健康被害の対応は



大友 康信

Q 予防接種健康被害救済制

度は、副反応による健康被害が生じることがあり、極めてまれではあるものの、避けられないことから設けられている。厚生労働省が認定した場合は、医療費や障害年金の給付などの救済が受けられる。新型コロナウイルスワクチン接種開始から令和6年1月までの健康被害の相談件数と申請件数は、

A 健康被害の相談件数は47件、申請件数は7件である。

Q 申請する場合、保健センターに相談すればよいか。

A 保健センターに書類を提出していただく。

Q 令和5年度の新型コロナウイルスワクチン接種を起因とした死亡、副反応及び後遺症の認定件数は、

A 死亡が2件、副反応が1件である。

Q 報告症例の論文は世界で3071本、日本でも447本も出されている。

1583名もの多くの医師や大学教授、医療関係者などの専門家が参加する全国有志医師の会の資料にあるように、副作用により、あらゆる疾患を引き起こす薬害事件になるのではないかと懸念する声がある。これまで以上に注意深く、

A ワクチンの安全性・有効性及び副反応等についての新たな知見や情報を注視し、国の動向に応じて、情報発信や健康被害の対応を丁寧に行っていく。

- 質問した内容
- 1 予防接種健康被害救済制度
 - 2 県の学校施設におけるシックハウス症候群発症防止指針
 - 3 県立がんセンターと仙台赤十字病院を統合した新病院整備予定地の提供

2月定例会

議案審議

名取市の

こんなことが決まりました

2月定例会 会期 2月22日～3月21日

2月定例会の議案は
市長提出議案

条例	13件
新年度予算	10件
補正予算	12件
同意	15件
議決案	11件
計	61件

提出された議案の概要は、市議会ホームページの「議案の概要と審議結果」を御覧ください。



〔議案第16号〕 名取市特別職の職員の給与並びに旅費および費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

Pick up 1

学校運営協議会を設置します

学校教育目標などの学校運営の方針を承認する役割を担う、学校運営協議会を各学校に設置することに伴い、新たに委員の報酬額を定めます。

令和6年度は、館腰小学校をモデル校として取り組みます。

こんな質疑がありました

Q 委員をどのように選んでいくのか。

A 校長の意見を聞きながら、対象校の地域の実情等にに応じて教育委員会が任命する。

Q 学校ごとに選び方を決めていくのか。

A 保護者や地域の方、地域学校協働本部の方などを構成員として考えている。

AQ 委員の任期は。

任期は1年とし、再任を妨げない。

AQ 学校評議員との違いは。

学校運営協議会制度にする際には、学校評議員を廃止する。学校評議員会をベースに学校運営協議会を立ち上げる。評議員は求めに応じて意見を述べるが、協議会は委員の合議によって、学校・教育委員会に対し、目指す学校運営を実現する上で、教職員の人事に関することも含めて意見を述べることができる。

Pick up 2

介護保険事業計画の見直しにより 介護保険料率を改定します

名取市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画の見直しにより、令和6年度から令和8年度までの介護保険料率を改定するため、必要な改正を行うものです。

こんな質疑がありました

Q 今回、準備基金を取り崩した根拠は。

A 介護保険事業を安定的に運用していくに当たり、できるだけ保険料の上昇を抑えるために、取り崩しを行った。

Q 調整交付金の見込み率が下がってきており、制度そのものについて根幹から考える時期だと考えるが、どう捉えているか。

A 高齢化に伴い、介護サービス費が高くなり、財政負担が増大している。現役世代にも負担の影響が出ていることから、高齢者の利用

者負担を考えていく流れと捉えている。

Q 介護保険事業計画を立てるに当たり、制度の根本的な問題について他の自治体と協力しながら国に要望するなど、保険料上昇を抑え込むためのほかの手段はなかったのか。

A 高齢者の方が住み慣れた地域で安心して暮らせるようにするため、介護保険の中で、利用者負担と自治体の運営等が両立できるように、全国市長会を通して国にはこれからもしっかりと要望していきたい。

〔議案第18号〕 名取市介護保険条例の一部を改正する条例

Pick up 3

おもしろ自転車広場の貸切り利用ができるようになります

サイクルスポーツセンターにおいて、走路単体に加え、おもしろ自転車広場を同時に貸切り使用可能とするために必要な事項を定めます。

こんな質疑がありました

Q 貸切り時に一般客が利用できなくなるが、どのように整理するのか。

A 繁忙期にイベントが集中しないよう、開催時期を分散して貸付けしている。土日は月一、二回を目安に大会やイベントを開催してきた。広場を一体で利用するマラソンや自転車イベントは、今後は年に四、五回程度と想定している。大きな影響は生じないと考えるが、引き続き一般利用者へ配慮して貸付けを行いたい。

Q おもしろ自転車広場のみの貸切りは想定していない

Q のか。

A 一般利用者に配慮して大規模なイベント時のみ認める。広場単体での競技会等は想定しづらく、単体での貸切りは考えていない。

Q 子供会のような団体から貸切り申込みがあった場合は。

A 単体利用については考えていないため、現時点ではお断りする。

Q イベントはどのようなものを想定しているのか。

A 企業主催のマラソン、ママチャリレースなどを想定している。

一般会計・特別会計・企業会計総額

581億6,443万円

市長から提出された令和6年度予算について、財務常任委員会において審査しました。

財務常任委員会では、一般会計歳入・一般会計歳出・特別会計・企業会計の全てを全体会で審査しました。

予算審査のスケジュール

日にち	内容
3月8日(金)	本会議(総括質疑) 全体会(一般会計歳入補足説明)
12日(火)	一般会計歳入
13日(水)	一般会計歳出①(議会費～衛生費)
14日(木)	一般会計歳出②(労働費～土木費)
15日(金)	一般会計歳出③(消防費～予備費)
18日(月)	特別会計・企業会計
21日(木)	本会議(採決)

税金の使い道を

チェックしました

令和6年度 予算審査

財務常任委員会の内容は、録画でも配信しています。市ホームページの「議会中継」から御覧ください。



一般会計
歳出 ①

胃がん検診に内視鏡検査が導入されます

総務費では、市内の自転車用ヘルメット販売登録店から購入時、市民一人に対して1回補助を行うと説明がありました。また、中学生の通学用ヘルメットも対象になります。

民生費では、雇用から3年以内の保育士に宿舍賃貸料支援を行う事業者へ補助を行い、人材確保を図る事が説明されました。

衛生費では、60歳代の偶数年齢の方の胃がん検診において、バリウム検査と内視鏡検査のいずれかを選択できるようになります。対象人数は150名を見込み、検査期間は9月から10月の2か月間、市内指定医療機関で実施予定と説明がありました。



一般会計
歳入

住民税の減額分は地方特例交付金で補填されます

アフターコロナなどへ対応しつつ、子育て支援の充実や市民の利便性向上に資する事業など様々な施策が盛り込まれ、様々な角度から審査が行われました。

住民税は定額減税の影響で前年より大幅な減となりますが、減収分は全額地方特例交付金で補填されます。

サイクルスポーツセンター使用料は、4,500万円の減を見込み、ビジネス向けの当日宿泊受付やレンタル自転車の回数券販売を始めると説明がありました。

学校給食費実費徴収金について、物価高騰影響による増額分は、現時点で国等の財源補填の見込みがないため、公費負担は行わないと説明がありました。



一般会計
歳出 ③

高館小学校の水泳指導が委託されます

消防費では、災害時協力井戸について、災害時に断水が生じたとき、近隣の方の生活用水としての利用に御協力いただくため、井戸水の水質調査を行い、協力井戸の個人宅に標識を設置していく考えが示されました。

教育費では、水泳指導等業務委託について、高館小学校で試験的に水泳の授業を民間のスイミングスクールに委託し、各学校のプールの在り方について検証を行う考えが示されました。

また、市民体育館のアリーナに4台のスポットクーラーを設置し、熱中症対策への効果を検証していくと説明がありました。



一般会計
歳出 ②

赤貝・しらすPRパンフレットを作成します

農林水産業費では、パンフレットをリニューアルし、赤貝・しらすPRパンフレットを作成します。また、仙台せりのGI登録も間近で、仙台せり振興協議会において有効活用・PRに努めていくと説明がありました。

商工費では、名取市PR観光大使制度の創設及びグッズ制作、ふるさと寄附金特産品写真のリニューアル、新たな観光パンフレット作成、桃園市との交流事業を実施すると説明がありました。

土木費では、2か所の交通安全対策工事や鹿島草倉田線改良工事などを実施予定であること、海の見える丘公園の利活用を検討すると説明がありました。



総括質疑1

会派名 名和会

吉田 良 議員

高齢者等ごみ出し支援事業の内容は

AQ

高齢者等ごみ出し支援事業の内容は。

高齢者や障がい者の世帯など、ごみを自宅から集積所まで搬出することが困難な世帯に対し、名取市シルバー人材センターが実施する「福祉・家事援助サービス事業」の利用料の2分の1を補助する。

Q

サイクルスポーツセンター使用料の赤字状態を解消するための検討をどのように進める考えか。

A 抜本的な赤字解消のためには、インセンティブの付与や利用料金制の導入が有効であると捉えており、次期指定管理者を募集する令和7年度に方向を示せるよう、令和6年度において具体の検討を行う。

特別会計 企業会計

認知症サポーター「チームおれんじ」を創設します

国民健康保険特別会計では、被保険者数や給付費が減少に転じた状況の中、保険税の調定見込額の算定根拠については、実績に応じて調停率を引き上げたと説明がありました。

休日夜間急患センター特別会計では、新型コロナが5類になり、受診者数の倍増を見込み、使用料を大幅に増額したと説明がありました。

介護保険特別会計では、令和7年度から設置義務となる認知症サポーター「チームおれんじ」を創設すると説明がありました。

水道事業会計では、県において宮城方式を採用した関係で、1年前倒しの単価見直しがあり、受水費が減額したと説明がありました。



総括質疑3

会派名 公明名取

菊地 忍 議員

乳房補正具購入助成と胃内視鏡検査の内容は

A

60歳代の偶数年齢の方を対象とし、バリウム検査と内視鏡検査のいずれかを選択していた。検診期間は令和6年9月から10月の2か月間、市内指定医療機関等で実施する。

Q

胃がん検診に内視鏡検査を導入するが、取組内容は。

A がん治療に伴う乳房切除により、乳房補正具を必要としている方を対象に、心理的負担の軽減を図り、社会参加を支援するため、乳房補正具右側及び左側、それぞれ2万円を限度として助成する。

A

Q がん治療に伴う脱毛や乳房全摘による変化は相当な心の負担である。新たに取組む乳房補正具購入助成の内容は。

Q

A がん治療に伴う乳房切除により、乳房補正具を必要としている方を対象に、心理的負担の軽減を図り、社会参加を支援するため、乳房補正具右側及び左側、それぞれ2万円を限度として助成する。

総括質疑2

会派名 日本共産党議員団

笹森 波 議員

高齢者補聴器購入助成事業の内容は

A

聴力低下により日常生活に支障のある65歳以上の方を対象に、令和6年度から補聴器購入費用の助成を行う。

Q

高齢者補聴器購入費助成事業について、内容を伺う。

聴覚障害の身体障害者手帳の対象とならず、耳鼻咽喉科の医師から補聴器の装着を認められた方について、補聴器本体の購入に係る費用のうち2万円を上限に助成する。また、購入の前に申請手続きを行ってもらう。

総括質疑5

会派名 青雲倶楽部

鈴木 英信 議員

今後の農地利用「目標地図」の内容は

- A** スマホ教室とeスポーツ体験会を計画しており、その中で、バスロケーションサービス等のダウンロード方法を受講していただくため、利用促進につながる。
- Q** デジタルデバイス（ネットやパソコン等利用する人に生じる情報格差）解消事業は市民サービス向上につながるか。
- A** 今後の農地利用「目標地図」の内容と目的は、農地を地図上で個別に着色表示し、区域内農用地の保有や利用状況を把握し易くし、おおむね10年後の地域農業の将来方針を示すもの。農業者の10年先を見据えた機械導入など、効率的な農業経営に資する情報として活用できるようにする。

総括質疑4

会派名 市民クラブ

千葉 栄幸 議員

福祉バス乗車券等交付事業の変更点は

- Q** 福祉バス乗車券・タクシー利用券交付事業の交付内容の変更点は。
- A** 満75歳以上の方については、従来のイクスカチャージ券、タクシー利用券のほかに、なとりん号・なとりんくる共通回数券の選択も可能となる。
- 障害者手帳をお持ちの方については、従来のイクスカチャージ券、タクシー利用券、重度障がい者に対しての自動車燃料費助成券のほかに、なとりん号・なとりんくる共通回数券が加わり、軽度の第一種障害者手帳をお持ちの方は、自動車燃料費助成券のほかにイクスカチャージ券が加わり選択の幅が広がった。

令和6年度予算審査 討 論

このような理由で、賛成・反対しました

賛成

小野寺 美穂 議員

(一般会計)

学校給食費実費徴収金について、値上げ分の公費負担と完全無償化を早急に進めるべき。

交通指導隊員謝礼について、公費が支出されているのに、同一出勤内で実働時間に大きな差異があるのは問題である。実態を把握し、改善に務めるべき。

特別支援教育において支援員の増員を評価する。就学支援委員会における児童・生徒の状況の客観的な判断材料として、精神科主治医の診断書以外に、保健センターや教育センターなどの検査結果でも判断できるよう周知をしていきたいとの答弁があったため、進めるべき。

賛成

佐藤 繁樹 議員

(一般会計)

消防費の増加分団第3部及び愛島分団第3部施設の改築等設計は、救急救助体制の強化となり一層の安心安全につながるため評価する。

農林水産業費の目標地図の作成は、10年先を見据えた農業経営において、効率的な農地利用に資する情報として活用されるものと評価する。

教育費の市民体育館へのスポットクーラー設置については、市民が安全な環境でスポーツに取り組むことができる対策として評価する。

一方、スポットクーラーの設置場所と台数については、スポーツ競技の特性や市民体育館の構造を考慮し再検討を望む。

賛成

板橋 美保 議員

(一般会計)

歳入の入湯税について、入湯税の手引きを作成し、適切に徴収するよう指導されたことにより、事業者間における徴収の考え方の違いが是正されると期待する。

教育費の水泳指導等業務委託モデル事業について、水泳授業を民間事業者に委託することで、児童の泳力向上や教員の負担軽減等のメリットが期待できるが、消防水利の中にプールが含まれており、非常時に生活用水としても使用される。学校プール、水泳授業の在り方を総合的に判断すべき。

増田・高館体育館の在り方について、大規模な地震により倒壊する危険性が高いと診断されたことから、早急に方向性を示すべき。

賛成

菅原 和子 議員

(一般会計)

歳入は、アフターコロナでインバウンド需要も回復傾向にあり、本市で取り組むインバウンド向けの環境整備、台湾の桃園市との市民交流や経済産業分野での交流に大いに期待したい。

また、自主財源の確保と地域経済の活性化のため、ふるさと納税に一層力を入れて取り組むことを要望する。

歳出では、特殊詐欺から市民の財産を守る特殊詐欺電話撃退装置等購入費補助金は、犯人からの電話を直接受けない環境づくりになり、大変評価する。

また、加齢による難聴の方も医師の勧めがあれば、補聴器購入に対し助成することは、フレイル予防にもつながることであり評価する。

Topics

No.1

選挙管理委員・補充員の選挙を行いました

選挙管理委員及び補充員の選挙は、議長の名指しにより、次のとおり決定しました。

◎選挙管理委員

赤澤 真氏 (名取が丘)
渡邊 俊治氏 (植松)
沼邊 茂信氏 (ゆりが丘)
大内 明氏 (上余田)

◎選挙管理委員補充員

平栗由紀子氏 (手倉田)
長沼 俊幸氏 (閑上中央)
両方 容子氏 (美田園)
渋谷 俊郎氏 (愛の杜)

反対

小野寺 美穂 議員

(介護保険特別会計)

議案第18号介護保険条例の一部改正条例の討論でも述べたが、現状のままでは、介護保険制度自体の存続が危うい。特に訪問介護サービスが崩壊しつつあると言われている。ほかの業種の賃金がアップしようとしている中、報酬が上がらず、とりわけ地域に密着している小規模の事業所ほど、訪問介護士を確保することが難しく、経営が厳しくなっている。

老人保健制度の時には国の負担が50%であったものが、介護保険制度に移行して下がり続け、30%台にまで減っている。国の負担割合を引き上げるよう、強く要望すべきである。

審議結果

▶ 賛否が分かれたもの

※ ○は賛成、×は反対

会議名	提出者	議案番号	件名	審議結果	議員名（議席番号順）																		
					阿部正義	今野慎介	佐藤さやか	佐藤繁樹	鈴木英信	寺嶋雅子	二階堂充	熊谷克彦	笹森波	千葉栄幸	板橋美保	大久保主計	菅原和子	吉田良	大友康信	菊地忍	小野寺美穂	郷内良治	山田龍太郎
第2回定市例長会	市長	議案第8号	令和6年度名取市介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		議案第18号	名取市介護保険条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○

※地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わっておりません。

今期定例会において全会一致で可決した議案を含む、審議結果の一覧は、市議会ホームページの「議案の概要と審議結果」を御覧ください。



No.2

2月定例会では、1件の陳情が提出されました

○陳情

◆県立精神医療センターの現地及び市内近隣地での建て替えを宮城県に求める陳情

（精神障害者のくらしと医療を考える仙南ネットワーク

代表 小泉 潤氏

No.3

人事案件に同意しました

今期定例会には、17か件の人事案件が提案されました。

◎農業委員会委員

（2月22日上程・

同日原案同意）

板橋 英昭氏（愛島郷）

大友 政基氏（増田）

松浦 朋子氏（愛島笠島）

渡邊 正明氏（手倉田）

大内 繁徳氏（下余田）

相澤 喜美氏（飯野坂）

入間川昭一氏（高館吉田）

佐藤 勝浩氏（美田園）

昆布谷功治氏（植松）

◎人権擁護委員候補者

（2月22日上程・

同日原案可決）

佐伯 美和氏（高館吉田）

入間川康弘氏（高館吉田）

阿部 芳昭氏（杉ヶ袋）

松浦 岩男氏（牛野）

遠藤 勝典氏（小塚原）

引地 長一氏（小塚原）

小野美智也氏（杜せきのした）

沼田 敦子氏（閑上）

N WATCH

エヌ・ウォッチ



議長 長南 良彦
副議長 大泉 徳子

令和6年2月定例会から、1月の改選を経て新たな顔ぶれとなったの定例会となりました。

2月1日に開催された臨時会において、私たちが議長並びに副議長に選任されました。二元代表制の一翼を担う市議会として今後取り組むべきことは、市政運営が市民本位の立場で適正に行われているか監視機能を高めることです。また、地域の課題や市民の意見をもとに政策提言を積極的に行うなど、新体制となった市議会で議員一丸となって、議会改革を強力に進めることです。

特に、3つの常任委員会において、関係団体との懇談会や先進地視察を参考に、各担当分野で調査研究し政策提言に努めます。一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。

令和6年6月定例会は、
6月6日(木)
開会予定です。

議会を読もう

名取市議会だよりは、2月、5月、8月、11月に発行しています。バックナンバーは、ホームページでも御覧いただけます。



議会を傍聴しよう

会議はどなたでも傍聴することができます。会議の日程は、市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局(022-384-2109)へお問い合わせください。



会議録を読もう

本会議及び財務常任委員会の会議録をインターネットで公開しています。詳細な議論の内容の確認に、ぜひ御活用ください。



議会を動画で見よう

本会議の様様をインターネットで中継(生中継・録画中継)しています。ぜひご活用ください。

※スマートフォンやタブレット端末での視聴にも対応しています。



議会に参加しよう

議会に対して陳情等を提出することができます。陳情とは、特定の事項について議会などに実情を訴え、適切な措置を要望することです。

編集後記

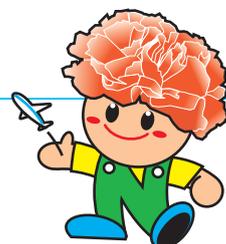
委員長
大友 康信

皆さんの期待を集めた7名の新人議員が加わり、新たな議会が本格始動しました。第2回定例会では、令和6年度予算を含め61議案が慎重に審議されました。

市議会は、市民にとって一番身近な政治です。より良い名取市を目指し、是々非々で慎重に議論を尽くしていきます。

議会だよりについては、できるだけ分かりやすくお伝えできるよう、充実した紙面づくりに努めます。また、取材に伺う際には、どうか御協力ください。

新たな議会広報特別委員会を、よろしくお祈りします。



名取市議会の情報はこちらから

名取市議会

検索

